



## 2015年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2015年4月21日

上場会社名 株式会社ジャフコ  
 コード番号 8595 URL <http://www.jafco.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 豊貴 伸一  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部 広報担当 (氏名) 池田 明霞 TEL (03) 5223-7073  
 定時株主総会開催予定日 2015年6月16日 配当支払開始予定日 2015年5月19日  
 有価証券報告書提出予定日 2015年6月17日  
 決算補足説明資料作成の有無: 有  
 決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

### 1. 2015年3月期の連結業績 (2014年4月1日～2015年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2015年3月期	61,945	38.0	38,419	40.7	40,132	41.3	27,707	60.2
2014年3月期	44,890	103.4	27,302	241.0	28,404	214.6	17,292	162.7

(注) 包括利益 2015年3月期 29,888百万円 (△37.6%) 2014年3月期 47,884百万円 (207.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2015年3月期	624.50	—	15.9	17.5	62.0
2014年3月期	389.74	—	12.7	14.8	60.8

(参考) 持分法投資損益 2015年3月期 ー百万円 2014年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2015年3月期	239,035	188,125	78.7	4,240.11
2014年3月期	220,167	159,347	72.4	3,591.47

(参考) 自己資本 2015年3月期 188,125百万円 2014年3月期 159,347百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2015年3月期	28,822	△5,744	△3,970	89,895
2014年3月期	30,153	2,550	△18,442	68,290

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2014年3月期	—	—	—	25.00	25.00	1,109	6.4	0.8
2015年3月期	—	—	—	100.00	100.00	4,436	16.0	2.6
2016年3月期 (予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2015年3月期における配当額は予定であります。

2016年3月期における配当予想額は未定であります。

### 3. 2016年3月期の連結業績予想 (2015年4月1日～2016年3月31日)

当社はその事業特性から国内・海外の株式市場並びに新規上場市場の影響を強く受け、収益水準の振幅が大きくなるため、業績予想を合理的に行うことは困難であります。従って業績予想は行わず、四半期決算の迅速な開示をすることとしております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 16「5. 連結財務諸表（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2015年3月期	48,294,336株	2014年3月期	48,294,336株
② 期末自己株式数	2015年3月期	3,926,328株	2014年3月期	3,925,974株
③ 期中平均株式数	2015年3月期	44,368,188株	2014年3月期	44,368,466株

(参考) 個別業績の概要

1. 2015年3月期の個別業績（2014年4月1日～2015年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2015年3月期	58,173	41.1	35,969	43.2	46,006	75.8	34,227	117.0
2014年3月期	41,218	99.4	25,126	242.5	26,173	182.7	15,772	127.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2015年3月期	771.44	—
2014年3月期	355.49	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2015年3月期	233,220	183,571	78.7	4,137.48
2014年3月期	209,185	150,094	71.8	3,382.92

(参考) 自己資本 2015年3月期 183,571百万円 2014年3月期 150,094百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2015年4月21日に当社ウェブサイトに掲載予定であります。

○添付資料の目次

1. 企業集団の状況	2
2. 経営成績・財政状態に関する分析	3
(1) 経営成績に関する分析	3
(2) 財政状態に関する分析	6
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	7
3. 経営方針	7
(1) 会社の経営の基本方針	7
(2) 目標とする経営指標	7
(3) 中長期的な会社の経営戦略	7
(4) 会社の対処すべき課題	7
4. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	8
5. 連結財務諸表	9
(1) 連結貸借対照表	9
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	11
連結損益計算書	11
連結包括利益計算書	12
(3) 連結株主資本等変動計算書	13
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	15
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	16
(継続企業の前提に関する注記)	16
(会計方針の変更)	16
(連結損益計算書関係)	16
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	17
(セグメント情報)	17
(有価証券関係)	17
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	20
6. 個別財務諸表	21
(1) 貸借対照表	21
(2) 損益計算書	23
(3) 株主資本等変動計算書	24
(4) 継続企業の前提に関する注記	26
7. その他	26
(1) 投資実行額及びIPO(新規上場)の状況	26
(2) ファンドの設立の状況	30

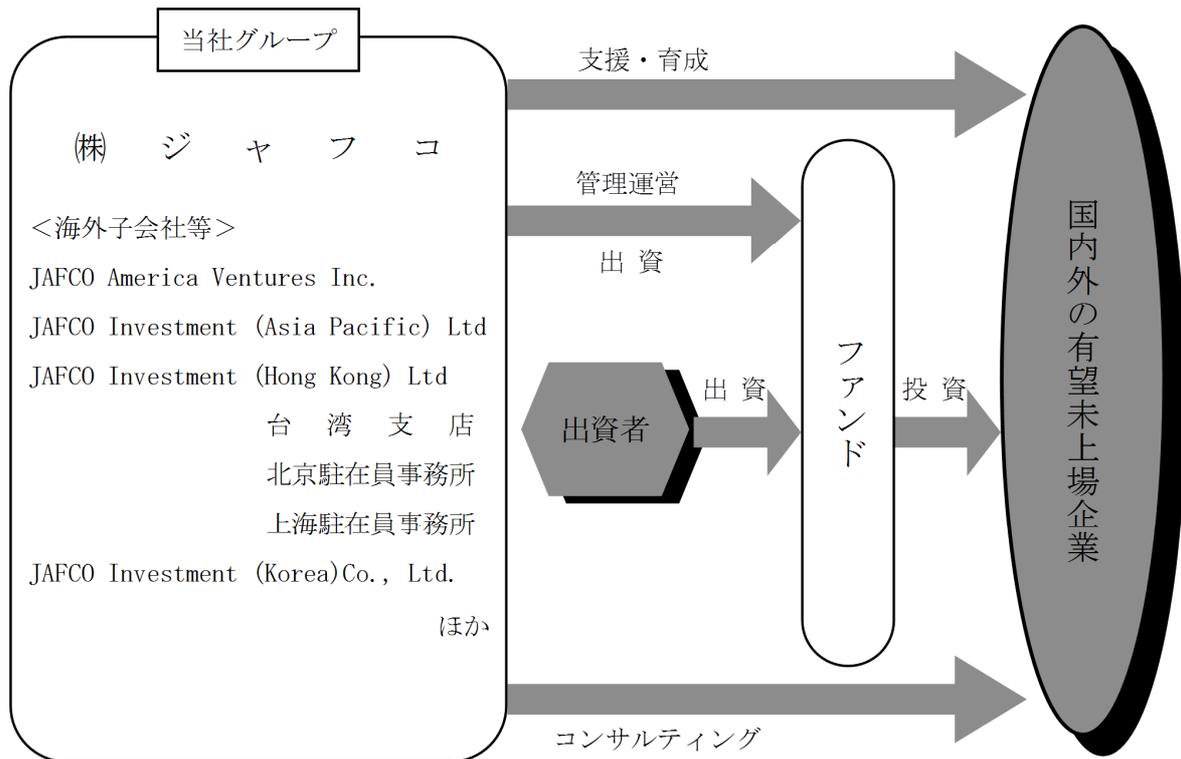
1. 企業集団の状況

当社グループは、株式会社ジャフコを中心に国内・海外の各拠点及びその情報ネットワークを活用し、時代を切り拓く企業の創出に向けて、世界規模でプライベート・エクイティ投資活動を行っております。

主たる業務として、国内・海外の投資家の資金と自己資金を原資とし、有望未上場企業等への投資及びファンドの管理運営を行うとともに、投資先企業の価値向上を目指し、企業経営に関する各種コンサルティングサービスや株式上場の支援など、企業成長のための総合的な投資支援を行っております。

なお、当社グループは投資及びファンド管理運営事業の1セグメントからなっております。

当社グループの状況について事業系統図を示すと、次のとおりであります。



(注) 用語説明

名称	定義
当社グループ	当社及び連結子会社
ファンド	当社グループが管理運営するファンド（投資事業有限責任組合契約に関する法律上の組合、民法上の任意組合、外国の法制上のリミテッドパートナーシップ等）

2. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

当期は、金融緩和や円安等の効果により企業業績が改善する中、当社の収益に大きい影響を与える新規上場（IPO）市場は、一部に投資家による選別の動きがみられるものの、好調に推移しました。

そのような経営環境の中、厳選・集中による投資先の中からの新規上場やM&Aが収益に貢献しました。これによりキャピタルゲインと利益共に過去最高となりました。

将来の利益に直結する投資につきましては、グローバルで21,644百万円（対前期比103.7%）を実行いたしました。地域別では米国で増加しております。

以上のような結果、当連結会計年度の当社グループの連結業績は、売上高61,945百万円（前期44,890百万円）、経常利益40,132百万円（前期28,404百万円）、当期純利益27,707百万円（前期17,292百万円）となりました。また、当連結会計年度末の純資産は188,125百万円（前期末159,347百万円）、総資産は239,035百万円（前期末220,167百万円）、自己資本比率は78.7%（前期末72.4%）となりました。

当連結会計年度の主な営業活動の状況は、次のとおりであります。

(投資実行の状況)

当連結会計年度の当社グループ及びファンドの投資実行額は21,644百万円（前期20,874百万円）、投資会社数は71社（前期68社）となりました。国内においてはより一層有望企業を厳選して投資を行っております。米国では活動名をIcon Venturesに変更し、大型の投資を行いました。アジアにおいては中国・台湾・韓国等のITサービス・エレクトロニクス関連企業に投資を行っております。詳細は26ページに記載のとおりであります。

(キャピタルゲインと新規上場の状況)

営業投資有価証券売上高は56,471百万円（前期38,498百万円）になりました。このうち、配当金及び債券利子を除く株式等売却高は55,862百万円（前期38,170百万円）であります。これに伴うキャピタルゲインは、33,957百万円（前期26,873百万円）となりました。その内訳は上場株式の売却によるものが31,747百万円（前期27,418百万円）、上場株式以外によるものが2,210百万円（前期△544百万円）であります。上場株式以外によるキャピタルゲイン2,210百万円の内訳は売却益9,695百万円（前期3,278百万円）・売却損7,485百万円（前期3,823百万円）であります。

また、当社グループ及びファンドの投資先からのIPO社数は、国内21社（前期19社）、海外3社（前期6社）となりました。詳細は26～30ページに記載のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)	当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)
営業投資有価証券売上高	38,498	56,471
売却高 ①	38,170	55,862
配当金・債券利子	328	608
営業投資有価証券売上原価	11,469	21,904
売却原価 ②	11,296	21,904
強制評価損	172	—
キャピタルゲイン ①－②	26,873	33,957
上場キャピタルゲイン	27,418	31,747
上場以外キャピタルゲイン	△544	2,210
売却益	3,278	9,695
売却損	3,823	7,485

(投資損失引当金の状況)

営業投資有価証券については、その損失に備えるため、投資先の実情に応じ、損失見積額を計上しております。

個別投資先ごとには、原則として回収見込額が取得原価の70%未満になったものを引当しております。また、個別引当対象以外の投資先に対しても、過去の実績等に基づいた損失見積額を一括して引当しております。

当連結会計年度の投資損失引当金繰入額は3,443百万円(前期3,224百万円)となりました。その内訳は、個別引当による繰入が4,129百万円(前期3,730百万円)、一括引当による繰入(△は取崩)が△686百万円(前期△506百万円)であります。

一方、個別引当について、引当対象投資先の売却や強制評価損等により6,531百万円(前期3,302百万円)を取り崩しました。その結果、投資損失引当金繰入額の純額(△は戻入額)は△3,087百万円(前期△77百万円)となりました。

以上により、当連結会計年度末の投資損失引当金残高は15,757百万円(前期末18,788百万円)、未上場営業投資有価証券残高に対する引当率は27.5%(前期末28.9%)となりました。

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)	当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)
投資損失引当金繰入額 ①	3,224	3,443
個別繰入額	3,730	4,129
一括繰入(△取崩)額	△506	△686
投資損失引当金取崩額 ②	3,302	6,531
投資損失引当金繰入額 (純額・△は戻入額) ①-②	△77	△3,087

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2014年3月31日)	当連結会計年度 (2015年3月31日)
投資損失引当金残高	18,788	15,757
個別引当残高	14,488	12,143
一括引当残高	4,300	3,614
未上場営業投資有価証券残高に対する引当率	28.9%	27.5%

(営業投資有価証券残高の状況)

上場営業投資有価証券の評価損益(取得原価と時価の差額)は14,654百万円(前期末37,795百万円)であります。その内訳は評価益(時価が取得原価を超えるもの)が15,151百万円(前期末38,900百万円)、評価損(時価が取得原価を超えないもの)が496百万円(前期末1,105百万円)であります。

なお、部分純資産直入法により、当連結会計年度は△607百万円(前期203百万円)を評価損(△は戻入益)として計上しております。

以上により、当連結会計年度末の営業投資有価証券残高は78,785百万円(前期末111,449百万円)となりました。

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2014年3月31日)	当連結会計年度 (2015年3月31日)
上場営業投資有価証券の取得原価と時価の差額	37,795	14,654
時価が取得原価を超えるもの	38,900	15,151
時価が取得原価を超えないもの	△1,105	△496

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自2013年4月1日 至2014年3月31日)	当連結会計年度 (自2014年4月1日 至2015年3月31日)
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損(△戻入益)	203	△607

営業投資有価証券残高

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2014年3月31日)		当連結会計年度 (2015年3月31日)	
	取得原価	連結貸借 対照表計上額	取得原価	連結貸借 対照表計上額
上場	8,629	46,422	6,864	21,519
未上場	56,737	60,538	47,957	53,767
小計	65,366	106,961	54,822	75,287
他社ファンドへの出資	3,892	4,488	2,857	3,498
合計	69,259	111,449	57,679	78,785

(注) 1. 「他社ファンドへの出資」は、当社グループ以外の第三者が運営する投資ファンドへの出資であります。

2. 「未上場」及び「他社ファンドへの出資」の取得原価と連結貸借対照表計上額との差異は、外国為替の評価差額のみを反映しています。

(ファンドの管理運営業務)

当連結会計年度のファンドの管理運営業務による収入は5,218百万円(前期6,279百万円)で、その内訳は以下のとおりであります。

なお、当連結会計年度において過去に受領したファンドの成功報酬1,527百万円を契約に基づいて返還しました。これに伴う成功報酬返戻引当金繰入額(△は戻入額)は△2,267百万円(前期△50百万円)であります。

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)	当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)
投資事業組合管理収入	6,279	5,218
管理報酬	5,097	4,598
成功報酬	1,182	619

(注) 管理報酬及び成功報酬は、当社グループの出資持分相当額を相殺した後の金額となっております。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当連結会計年度末の資産につきましては、流動資産は167,369百万円(前期末167,198百万円)、固定資産は71,666百万円(前期末52,969百万円)で、資産合計は239,035百万円(前期末220,167百万円)となりました。

負債につきましては、流動負債は27,962百万円(前期末32,971百万円)、固定負債は22,948百万円(前期末27,848百万円)で、負債合計は50,910百万円(前期末60,820百万円)となりました。

純資産につきましては、188,125百万円(前期末159,347百万円)となりました。

②キャッシュ・フローの状況に関する分析

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは28,822百万円のキャッシュインフロー(前期30,153百万円のキャッシュインフロー)となりました。これは主に営業投資有価証券の売却によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは5,744百万円のキャッシュアウトフロー(前期2,550百万円のキャッシュインフロー)となりました。これは主に有価証券の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは3,970百万円のキャッシュアウトフロー(前期18,442百万円のキャッシュアウトフロー)となりました。これは主に長期借入金の返済によるものであります。

これらの結果、現金及び現金同等物は21,605百万円増加し、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は89,895百万円(前期末68,290百万円)となりました。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期
自己資本比率(%)	66.3	72.3	68.6	72.4	78.7
時価ベースの自己資本比率(%)	71.2	65.6	88.4	93.3	83.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	4.0	4.2	0.6	0.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	15.1	21.9	94.0	162.8

自己資本比率: 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率: 株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率: 有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ: キャッシュ・フロー/利払い

(注1) いずれも自己持分方式による連結ベースの財務数値により計算しております。自己持分方式とは、当社が管理運営するファンドについて当社グループの出資持分のみを連結する方式であります。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

### (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

プライベート・エクイティ投資を主たる事業とする当社の株主還元については、継続性に留意しつつより柔軟に取り組んでまいります。今後も強固な自己資本や財務基盤を維持し、いかなる環境にも対応できる投資体制と収益基盤を確立しながら、それらのバランスをとってまいります。

当期の配当金につきましては、この基本方針の下で、1株当たり100円(前期25円)とさせていただきます。

## 3. 経営方針

### (1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、「プライベート・エクイティを通じた価値創造」を事業理念としております。この理念のもと、「プライベート・エクイティ投資のバリューチェーン」の実現を通じて、「収益基盤の構築と収益力の向上」を図ってまいります。

### (2) 目標とする経営指標

当社グループは、その事業特性から国内・海外の株式市場並びに新規上場市場の影響等を強く受け、収益水準の振幅が大きくなります。従いまして目標数値を掲げることは困難であります。当社グループといたしましては、経営の基本方針に記載いたしました「収益基盤の構築と収益力の向上」の実現を目指してまいります。

### (3) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、4つのプロセスの循環からなる「プライベート・エクイティ投資のバリューチェーン」の実現を通じて、経営環境の変化を吸収しうる収益基盤を構築し、収益力の向上と持続的な成長を目指してまいります。

第一は、リスクマネーの創造、すなわちファンドの組成であります。大きく変化しているプライベート・エクイティ市場における様々な投資機会を捉えるために十分な投資資金を確保します。

第二は、厳選・集中投資の実行であります。インキュベーション投資からベンチャー・中堅企業投資やバイアウト投資など様々な成長ステージや規模の有望企業を厳選して投資実行し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。

第三は、投資先の企業価値向上であります。投資先の経営により主導的に関与し成長を支援することで、投資先の事業基盤を確立し、企業価値を向上させる活動を積極的かつ能動的に行ってまいります。

第四は、これらのプライベート・エクイティ投資事業における良い循環を確立し、投資先のIPOやM&A等、適切なEXITを実現することで、キャピタルゲインの増大を目指します。

そして、最後にこれらの戦略を効率的なコスト構造に基づき実行してまいります。

### (4) 会社の対処すべき課題

日本の産業競争力を強化するためには、産業や企業の新陳代謝が不可欠です。ベンチャー企業にリスクマネーを提供し、新しい技術・製品やサービスの開発・展開を支援するベンチャーキャピタルの役割は、ますます重要になると認識しております。

こうした中、当社グループは経営の基本方針に掲げる「プライベート・エクイティ投資のバリューチェーン」の確立を図るべく、引き続き業務に邁進してまいります。

当事業年度は、厳選・集中投資の取組みの成果が業績やファンドパフォーマンスに大きく現われました。好調が続くIPOのみならず、バイアウト投資のEXITも大きく貢献しました。

国内IPO市場は活況が続いておりますが、昨今は投資家による選別の動きが強まってまいりました。また、一部の分野では投資時の取得コストも上昇しております。こうした中、当社は重要な経営課題としてファンドパフォーマンスの継続的な向上に取り組んでまいります。そのために、スタートアップ、アーリーステージ段階の有望企業を掘り起し、事業および経営体制の両面から主導的に成長支援を行ってまいります。また、新たな成長分野の事業戦略を起業家と共に構築し、中長期にわたる事業の立ち上げ支援も行ってまいります。

バイアウト投資についても、事業承継や再成長支援、事業再編に伴うバイアウトニーズを捉え、優良案件を獲得してまいります。新たなバイアウト手法にも積極的に取り組んで差別化を図ります。

このような取り組みを、厳選・集中投資と経営関与を堅持しながら推進してまいります。その上で、減少傾向が続く運用資産を徐々に積み上げていくことも視野に入れております。

こうした質の高い投資を遂行するには何よりも人材が重要だと認識しております。投資活動を担う人材の育成にさらに力を注いで参ります。

厳選・集中投資への方針転換により、投資対象を絞り込み、1社あたりの投資金額・シェアを増加させ、投資先の経営やEXIT実現に主導的に関与してまいりました。その結果、足元の未上場投資残高は減少傾向が続いているものの、IPO市場の追い風も加わり、当事業年度は過去最高のキャピタルゲインを実現することができました。

これを受け、当事業年度の配当金を1株当たり100円とさせていただきます。

株主還元については、継続性に留意しつつより柔軟に取り組んでまいります。今後も強固な自己資本や財務基盤を維持し、いかなる環境にも対応できる投資体制と収益基盤を確立しながら、それらのバランスをとってまいります。

また、日本、米国、アジアの三極でのバランスのとれた投資活動を継続し、市場環境の変化に対応できるグローバルポートフォリオを構築いたします。米国投資については、本年1月より活動名をIcon Venturesに変えております。米国のベンチャーキャピタルとしてのブランドイメージを確立し、現地でのプレゼンスをより高めてまいります。加えて、グローバル投資体制における連携を更に強化し、日本、米国、アジアにまたがる業務・資本提携、販路拡大の支援等にも取り組んでまいります。

当社は、2015年6月開催の定時株主総会でご承認をいただき、「監査等委員会設置会社」に移行する予定です。従来の監査役会に代わって設置される監査等委員会が業務執行を監査・監督いたします。また、複数の社外取締役を含む監査等委員が取締役会の議決権を有することになります。ステークホルダーとの対話を通じてコーポレートガバナンス体制を一層強化し、更なる企業価値の向上を図ってまいります。

当社グループは、1973年の設立以来、日本におけるベンチャーキャピタルのパイオニアとして、時代を切り拓く「チャレンジ精神」や「開拓者魂」を継承してまいりました。

今後も、当社グループは、経営者と共に、グローバル・マーケットへの挑戦を続けてまいります。

#### 4. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの財政状態や経営成績を適切に表すために重要な未上場有価証券の評価やファンドの連結範囲の取り扱いが日本基準とIFRSでは異なりますが、現在のところは日本基準が妥当であると考えております。したがって、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する予定であります。

5. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2014年3月31日)	当連結会計年度 (2015年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,736	28,711
営業投資有価証券	111,449	78,785
投資損失引当金	△18,788	△15,757
有価証券	50,554	73,184
繰延税金資産	446	—
その他	1,833	2,456
貸倒引当金	△34	△11
流動資産合計	167,198	167,369
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	177	153
車両運搬具(純額)	1	0
器具及び備品(純額)	113	92
有形固定資産合計	292	245
無形固定資産		
ソフトウェア	156	137
電話加入権	4	4
無形固定資産合計	160	141
投資その他の資産		
投資有価証券	51,649	70,345
出資金	31	36
長期貸付金	183	173
繰延税金資産	130	167
その他	521	555
投資その他の資産合計	52,516	71,279
固定資産合計	52,969	71,666
資産合計	220,167	239,035

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2014年3月31日)	当連結会計年度 (2015年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内償還予定の社債	—	8,000
1年内返済予定の長期借入金	4,100	3,060
未払法人税等	10,552	8,371
繰延税金負債	13,101	5,438
賞与引当金	383	425
役員臨時報酬引当金	168	192
成功報酬返戻引当金	2,423	156
その他	2,240	2,317
流動負債合計	32,971	27,962
固定負債		
社債	10,000	2,000
長期借入金	4,120	2,301
退職給付に係る負債	509	580
繰延税金負債	13,176	18,023
その他	42	42
固定負債合計	27,848	22,948
負債合計	60,820	50,910
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,251	33,251
資本剰余金	32,806	32,806
利益剰余金	62,156	88,755
自己株式	△20,077	△20,078
株主資本合計	108,136	134,734
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,098	52,672
為替換算調整勘定	△879	751
退職給付に係る調整累計額	△8	△32
その他の包括利益累計額合計	51,210	53,391
純資産合計	159,347	188,125
負債純資産合計	220,167	239,035

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)	当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)
売上高		
営業投資有価証券売上高	38,498	56,471
投資事業組合管理収入	6,279	5,218
その他の売上高	112	256
売上高合計	44,890	61,945
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	11,469	21,904
その他の原価	258	1,873
売上原価合計	11,727	23,778
売上総利益	33,163	38,167
投資損失引当金繰入額(△戻入額)	△77	△3,087
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損 (△戻入益)	203	△607
成功報酬返戻引当金繰入額(△戻入額)	△50	△2,267
差引売上総利益	33,087	44,129
販売費及び一般管理費	5,784	5,710
営業利益	27,302	38,419
営業外収益		
受取利息	102	100
受取配当金	1,005	991
為替差益	143	709
雑収入	165	94
営業外収益合計	1,416	1,895
営業外費用		
支払利息	301	170
雑損失	12	11
営業外費用合計	314	182
経常利益	28,404	40,132
特別利益		
関係会社清算分配益	—	24
投資有価証券売却益	2	2,098
特別利益合計	2	2,122
特別損失		
投資有価証券評価損	—	3
特別損失合計	—	3
税金等調整前当期純利益	28,406	42,252
法人税、住民税及び事業税	11,549	13,454
法人税等調整額	△434	1,090
法人税等合計	11,114	14,544
少数株主損益調整前当期純利益	17,292	27,707
少数株主利益	0	—
当期純利益	17,292	27,707

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)	当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	17,292	27,707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,487	573
為替換算調整勘定	1,105	1,631
退職給付に係る調整額	—	△24
その他の包括利益合計	30,592	2,180
包括利益	47,884	29,888
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	47,875	29,888
少数株主に係る包括利益	8	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,251	32,806	45,915	△20,075	91,897
当期変動額					
剰余金の配当			△1,109		△1,109
当期純利益			17,292		17,292
自己株式の取得				△1	△1
連結範囲の変動			58		58
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	16,241	△1	16,239
当期末残高	33,251	32,806	62,156	△20,077	108,136

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	22,619	△1,984	—	20,635	3	112,535
当期変動額						
剰余金の配当						△1,109
当期純利益						17,292
自己株式の取得						△1
連結範囲の変動						58
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	29,478	1,105	△8	30,575	△3	30,572
当期変動額合計	29,478	1,105	△8	30,575	△3	46,811
当期末残高	52,098	△879	△8	51,210	—	159,347

当連結会計年度(自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	33,251	32,806	62,156	△20,077	108,136
当期変動額					
剰余金の配当			△1,109		△1,109
当期純利益			27,707		27,707
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分			△0	0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	26,598	△1	26,597
当期末残高	33,251	32,806	88,755	△20,078	134,734

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	52,098	△879	△8	51,210	159,347
当期変動額					
剰余金の配当					△1,109
当期純利益					27,707
自己株式の取得					△1
自己株式の処分					0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	573	1,631	△24	2,180	2,180
当期変動額合計	573	1,631	△24	2,180	28,777
当期末残高	52,672	751	△32	53,391	188,125

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)	当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	28,406	42,252
減価償却費	166	136
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	△77	△3,087
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3	△23
賞与引当金の増減額 (△は減少)	148	41
役員臨時報酬引当金の増減額 (△は減少)	15	23
成功報酬返戻引当金の増減額 (△は減少)	△50	△2,267
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	19	35
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損 (△は戻入益)	203	△607
投資有価証券評価損 (特別損失)	—	3
受取利息及び受取配当金	△1,107	△1,091
支払利息	301	170
為替差損益 (△は益)	△321	△1,299
関係会社清算分配益	—	△24
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2	△2,098
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	3,171	11,892
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△57	△407
未払消費税等の増減額 (△は減少)	181	122
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△295	△192
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	930	△1,029
その他	△13	343
小計	31,623	42,892
利息及び配当金の受取額	1,112	1,087
利息の支払額	△320	△177
法人税等の支払額	△2,261	△14,980
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,153	28,822
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△6,000	△15,000
有価証券の償還による収入	8,500	7,000
有形固定資産の取得による支出	△98	△16
無形固定資産の取得による支出	△17	△39
投資有価証券の売却等による収入	2	2,267
関係会社株式の売却による収入	—	20
関係会社の清算分配による収入	—	32
長期貸付けによる支出	—	△27
長期貸付金の回収による収入	17	46
投資その他の資産の増加に伴う支出	△32	△114
投資その他の資産の減少に伴う収入	178	87
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,550	△5,744
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	1,850	1,300
長期借入金の返済による支出	△4,181	△4,159
社債の償還による支出	△15,000	—
配当金の支払額	△1,110	△1,109
自己株式の処分による収入	—	0
自己株式の取得による支出	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,442	△3,970
現金及び現金同等物に係る換算差額	966	2,497
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	15,228	21,605
現金及び現金同等物の期首残高	53,063	68,290
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△0	—
現金及び現金同等物の期末残高	68,290	89,895

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

退職給付に関する会計基準等の適用

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 2012年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 2012年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当連結会計年度の期首より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直しました。

なお、この変更に伴う期首の利益剰余金並びに損益に与える影響はありません。

(連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)	当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)
役員報酬	267	240
役員臨時報酬引当金繰入	168	192
従業員給料	2,444	2,060
従業員賞与	593	660
退職給付費用	105	99
不動産関係費	445	458

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)	当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)
現金及び預金勘定	21,736	28,711
有価証券勘定	46,554	61,184
現金及び現金同等物	68,290	89,895

2. 現金及び現金同等物のうちファンドの出資持分の内訳

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)	当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)
現金及び預金勘定	10,768	7,854
有価証券勘定	10,477	7,958
現金及び現金同等物	21,246	15,813

(セグメント情報)

前連結会計年度(自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)及び当連結会計年度(自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)

当社グループは、投資及びファンド管理運営事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(有価証券関係)

1. 満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種類	前連結会計年度 (2014年3月31日)			当連結会計年度 (2015年3月31日)		
		連結貸借 対照表 計上額	時価	差額	連結貸借 対照表 計上額	時価	差額
時価が連結貸借 対照表計上額を 超えるもの	(1) 国債・地方債等	—	—	—	—	—	—
	(2) 社債	—	—	—	1,000	1,000	0
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	1,000	1,000	0
時価が連結貸借 対照表計上額を 超えないもの	(1) 国債・地方債等	—	—	—	—	—	—
	(2) 社債	4,000	3,999	△0	10,000	9,998	△1
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	4,000	3,999	△0	10,000	9,988	△1
合計		4,000	3,999	△0	11,000	10,998	△1

2. その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	前連結会計年度 (2014年3月31日)			当連結会計年度 (2015年3月31日)		
		連結貸借 対照表 計上額	取得原価	差額	連結貸借 対照表 計上額	取得原価	差額
連結貸借対照表 計上額が取得原 価を超えるもの	営業投資有価証券 に属するもの						
	(1) 株式	42,664	3,763	38,900	20,822	5,670	15,151
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	42,664	3,763	38,900	20,822	5,670	15,151
	投資有価証券に属 するもの						
	(1) 株式	50,467	12,780	37,686	69,359	12,780	56,579
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	50,467	12,780	37,686	69,359	12,780	56,579
連結貸借対照表 計上額が取得原 価を超えないも の	有価証券に属する もの						
	(1) 株式	—	—	—	—	—	—
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—
	合計	93,131	16,543	76,587	90,181	18,450	71,730
連結貸借対照表 計上額が取得原 価を超えないも の	営業投資有価証券 に属するもの						
	(1) 株式	3,761	4,866	△1,105	697	1,194	△496
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	3,761	4,866	△1,105	697	1,194	△496
	投資有価証券に属 するもの						
	(1) 株式	3	5	△1	5	5	△0
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	3	5	△1	5	5	△0
連結貸借対照表 計上額が取得原 価を超えないも の	有価証券に属する もの						
	(1) 株式	—	—	—	—	—	—
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	46,554	46,554	—	62,184	62,184	—
	小計	46,554	46,554	—	62,184	62,184	—
	合計	50,319	51,426	△1,107	62,887	63,384	△496
総計		143,451	67,970	75,480	153,069	81,835	71,234

(注) 以下については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (2014年3月31日)	当連結会計年度 (2015年3月31日)
	連結貸借対照表計上額	連結貸借対照表計上額
その他有価証券		
営業投資有価証券に属するもの		
非上場株式	56,961	50,930
非上場内国・外国債券	1,067	810
その他	6,995	5,525
投資有価証券に属するもの		
非上場株式	1,178	980

3. 売却したその他有価証券

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)			当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)		
	売却額	売却益の 合計額	売却損の 合計額	売却額	売却益の 合計額	売却損の 合計額
営業投資有価証券に属するもの	38,170	30,815	△3,941	55,862	41,765	△7,807
投資有価証券に属するもの	2	2	—	2,287	2,098	—
合計	38,173	30,817	△3,941	58,150	43,864	△7,807

4. 減損処理を行った有価証券

当連結会計年度において、その他有価証券（時価を把握することが極めて困難と認められるものを含む。）について3百万円（全て投資有価証券に属するもの）の減損処理（取得原価の切下げ）を行っております（前期172百万円、全て営業投資有価証券に属するもの）。

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)		当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)	
1株当たり純資産額	3,591円47銭	1株当たり純資産額	4,240円11銭
1株当たり当期純利益金額	389円74銭	1株当たり当期純利益金額	624円50銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)	当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(百万円)	17,292	27,707
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	17,292	27,707
普通株式の期中平均株式数(千株)	44,368	44,368

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

6. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2014年3月31日)	当事業年度 (2015年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,538	23,619
営業投資有価証券	109,484	75,988
投資損失引当金	△18,393	△15,319
有価証券	49,609	73,169
前払費用	23	23
未収収益	57	278
未収入金	1,514	1,489
その他	39	49
貸倒引当金	△33	△8
流動資産合計	153,841	159,291
固定資産		
有形固定資産		
建物	144	124
器具及び備品	73	53
有形固定資産合計	217	178
無形固定資産		
ソフトウェア	152	115
電話加入権	3	3
無形固定資産合計	156	119
投資その他の資産		
投資有価証券	50,249	68,885
関係会社株式	4,121	4,181
出資金	15	17
長期貸付金	125	79
長期前払費用	23	21
長期差入保証金	211	212
その他	224	233
投資その他の資産合計	54,970	73,631
固定資産合計	55,343	73,928
資産合計	209,185	233,220

(単位:百万円)

	前事業年度 (2014年3月31日)	当事業年度 (2015年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内償還予定の社債	—	8,000
1年内返済予定の長期借入金	4,100	3,060
未払金	381	386
未払法人税等	9,867	8,027
未払費用	131	128
繰延税金負債	13,036	5,426
預り金	119	74
賞与引当金	328	366
役員臨時報酬引当金	168	192
成功報酬返戻引当金	2,423	156
その他	763	974
流動負債合計	31,320	26,793
固定負債		
社債	10,000	2,000
長期借入金	4,120	2,301
繰延税金負債	13,110	17,978
退職給付引当金	496	532
その他	42	42
固定負債合計	27,769	22,855
負債合計	59,090	49,648
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	33,251	33,251
資本剰余金		
資本準備金	32,806	32,806
その他資本剰余金	—	—
資本剰余金合計	32,806	32,806
利益剰余金		
利益準備金	1,435	1,435
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	50,876	83,994
利益剰余金合計	52,311	85,429
自己株式	△20,077	△20,078
株主資本合計	98,292	131,408
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	51,802	52,163
評価・換算差額等合計	51,802	52,163
純資産合計	150,094	183,571
負債純資産合計	209,185	233,220

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)	当事業年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)
売上高		
営業投資有価証券売上高	37,052	54,974
投資事業組合管理収入	4,039	2,920
その他の売上高	127	278
売上高合計	41,218	58,173
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	10,962	21,482
その他の原価	1,625	3,175
売上原価合計	12,588	24,658
売上総利益	28,630	33,515
投資損失引当金繰入額(△戻入額)	△96	△3,074
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損 (△戻入益)	202	△605
成功報酬返戻引当金繰入額(△戻入額)	△50	△2,267
差引売上総利益	28,574	39,462
販売費及び一般管理費	3,448	3,493
営業利益	25,126	35,969
営業外収益		
預金利息	5	9
有価証券利息配当金	1,073	9,391
貸付金利息	1	1
為替差益	150	722
雑収入	129	93
営業外収益合計	1,360	10,217
営業外費用		
支払利息	115	62
社債利息	185	108
雑損失	12	10
営業外費用合計	313	180
経常利益	26,173	46,006
特別利益		
関係会社清算分配益	—	24
投資有価証券売却益	2	2,098
特別利益合計	2	2,122
特別損失		
投資有価証券評価損	—	3
特別損失合計	—	3
税引前当期純利益	26,175	48,125
法人税、住民税及び事業税	10,303	13,119
法人税等調整額	99	778
法人税等合計	10,403	13,898
当期純利益	15,772	34,227

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				
						繰越利益剰余金				
当期首残高	33,251	32,806	—	32,806	1,435	36,212	37,648	△20,075	83,630	
当期変動額										
剰余金の配当						△1,109	△1,109		△1,109	
当期純利益						15,772	15,772		15,772	
自己株式の取得								△1	△1	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	14,663	14,663	△1	14,661	
当期末残高	33,251	32,806	—	32,806	1,435	50,876	52,311	△20,077	98,292	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	22,222	22,222	105,853
当期変動額			
剰余金の配当			△1,109
当期純利益			15,772
自己株式の取得			△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	29,579	29,579	29,579
当期変動額合計	29,579	29,579	44,241
当期末残高	51,802	51,802	150,094

当事業年度(自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金 合計		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金				
						繰越利益剰 余金				
当期首残高	33,251	32,806	—	32,806	1,435	50,876	52,311	△20,077	98,292	
当期変動額										
剰余金の配当						△1,109	△1,109		△1,109	
当期純利益						34,227	34,227		34,227	
自己株式の取得								△1	△1	
自己株式の処分						△0	△0	0	0	
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	33,117	33,117	△1	33,116	
当期末残高	33,251	32,806	—	32,806	1,435	83,994	85,429	△20,078	131,408	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	51,802	51,802	150,094
当期変動額			
剰余金の配当			△1,109
当期純利益			34,227
自己株式の取得			△1
自己株式の処分			0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	361	361	361
当期変動額合計	361	361	33,477
当期末残高	52,163	52,163	183,571

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

7. その他

(1) 投資実行額及びIPO(新規上場)の状況

① 投資実行額

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)		当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)	
	金額	社数	金額	社数
エクイティ				
(日本)	10,806	30	7,691	31
(米国)	5,400	19	10,005	21
(アジア)	4,667	19	3,947	19
合計	20,874	68	21,644	71

(注) 1. 「投資実行額」は、当社グループ及びファンドの投資実行額の合計であります。  
2. 外貨建の「投資実行額」については、四半期連結会計期間ごとにそれぞれの四半期末為替レートで換算した額を合計しております。

② IPO(新規上場)の状況

(国内)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)	当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)
社数(社)	19	21
投資額①	12,859	9,361
初値評価額②	77,077	49,492
倍率②/①(倍)	6.0	5.3

(注) 1. 投資額及び初値評価額は、当社グループ及びファンドの合計であります。  
2. 初値評価額は、上場前保有株式数に初値を掛けて算出しています。

(海外)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)	当連結会計年度 (自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)
社数(社)	6	3
投資額①	5,232	2,609
初値評価額②	46,492	9,562
倍率②/①(倍)	8.9	3.7

(注) 1. 投資額及び初値評価額は、当社グループ及びファンドの合計であります。換算レートは上場時の為替レートをを用いています。  
2. 初値評価額は、上場前保有株式数に初値を掛けて算出しております。

## ③ IPO(新規上場)投資先会社一覧

当連結会計年度(自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)					
	投資先会社名	上場年月日	上場市場	事業内容	本社所在地
国内:21社	(株)フィクスターズ	2014年4月23日	マザーズ	マルチコアプロセッサ関連事業	東京都
	(株)白鳩	2014年4月23日	JASDAQ	インターネットを通じたインナーウェアの販売事業	京都府
	(株)フリークアウト	2014年6月24日	マザーズ	インターネット広告におけるリアルタイム広告枠取引を行うDSP及びビッグデータを分析するDMPの提供	東京都
	メドピア(株)	2014年6月27日	マザーズ	ネットによる医師向け情報サービス「MedPeer」の運営	東京都
	(株)ロックオン	2014年9月17日	マザーズ	インターネット広告分野及びEコマース分野の運用をサポートする、マーケティングオートメーションプラットフォーム(AD EBiS及びFEC-CUBE等)を提供	大阪府
	(株)リボミック	2014年9月25日	マザーズ	創薬プラットフォーム「RiboARTシステム」によるRNAアプタマーを用いた分子標的薬の研究・開発	東京都
	(株)FFRI	2014年9月30日	マザーズ	サイバー・セキュリティ対策製品の研究開発及び販売 他	東京都
	ヤマシンフィルタ(株)	2014年10月8日	東京2	フィルタ製品の研究開発・製造及び販売	神奈川県
	(株)リクルートホールディングス	2014年10月16日	東京1	販促メディア事業、人材メディア事業、人材派遣事業等を営む子会社の経営管理及びそれに付帯関連する事業	東京都
	日本PCサービス(株)	2014年11月26日	セントレックス	パソコン、タブレット端末、デジタル家電等のネットワーク対応機器に関する設定やトラブルに対して訪問または電話で対応し解決するサービスの提供	大阪府
	マークラインズ(株)	2014年12月16日	JASDAQ	自動車産業に特化したオンライン情報サービス「自動車情報プラットフォーム」の運営	東京都
	(株)フルッタフルッタ	2014年12月17日	マザーズ	アマゾンフルーツであるアサイーの輸入及び販売	東京都
	(株)gumi	2014年12月18日	東京1	モバイルオンラインゲームの開発、運営及び配信	東京都
	データセクション(株)	2014年12月24日	マザーズ	ソーシャル・ビッグデータ事業(ビッグデータ分析ツール等のSaaS形式提供、ソーシャル・ビッグデータに加える事でお客様の持つビッグデータを有効活用する為のセミオーダー型システム受託開発、ビッグデータの分析リサーチコンサルティング、ビッグデータに関する新規ビジネス創出)	東京都

当連結会計年度(自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)					
	投資先会社名	上場年月日	上場市場	事業内容	本社所在地
国内: 21社	(株)エクストリーム	2014年12月25日	マザーズ	法人顧客に対してゲーム等のエンターテインメントソフトウェア開発サービス、個人顧客に対してPCオンライン、スマートフォン等のゲームサービスを提供	東京都
	(株)ALBERT	2015年2月19日	マザーズ	ビッグデータの統合管理・分析コンサルティング、マーケティング施策に活用するためのシステムの提供	東京都
	(株)エスエルディー	2015年3月19日	JASDAQ	「kawara CAFE & DINING」ブランド等での飲食店舗の展開	東京都
	(株)Aiming	2015年3月25日	マザーズ	オンラインゲームの企画、開発及び運営	東京都
	シンデン・ハイテックス(株)	2015年3月25日	JASDAQ	液晶、半導体、電子機器の仕入及び販売	東京都
	(株)プラッツ	2015年3月26日	マザーズ/ 福岡Q	介護用ベッドの製造・販売	福岡県
	(株)sMedio	2015年3月27日	マザーズ	マルチメディア、ネットワークに関する技術を中心としたソフトウェアの開発及び販売	東京都
海外: 3社	Tarena International, Inc.	2014年4月3日	NASDAQ	IT職能トレーニングプロバイダー	中国
	eHi Car Services Limited	2014年11月18日	NYSE	レンタカーサービスの運営	中国
	TRACON Pharmaceuticals, Inc.	2015年1月30日	NASDAQ	腫瘍組織血管新生抑制作用を標的とした新規抗体制癌剤の開発	米国

(注) 海外企業の本社所在地は、主たる営業地域又は実質的な本社所在地を基準に記載しております。

前連結会計年度(自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)					
	投資先会社名	上場年月日	上場市場	事業内容	本社所在地
国内: 19社	(株)リプロセル	2013年6月26日	JASDAQ	ヒトiPS細胞及びヒトES細胞の技術を基盤としたiPS細胞事業と臓器移植等に係わる臨床検査事業	神奈川県
	夢展望(株)	2013年7月10日	マザーズ	衣料品・雑貨のインターネット販売、玩具の卸売販売等	大阪府
	(株)N・フィールド	2013年8月29日	マザーズ	訪問看護及びその他サービスの提供	大阪府
	(株)オープンハウス	2013年9月20日	東京1	不動産売買の代理・仲介事業、新築戸建分譲事業、マンション・ディベロップメント事業、不動産流動化事業、不動産金融事業	東京都

前連結会計年度(自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)					
	投資先会社名	上場年月日	上場市場	事業内容	本社所在地
国内：19社	(株)バリューHR	2013年10月4日	JASDAQ	健康保険組合の設立及び保健事業支援、並びに健康管理サービスの提供	東京都
	(株)エナリス	2013年10月8日	マザーズ	主に電力需要家に対する、電力調達・運用コスト削減のための各種サービスの提供	東京都
	(株)ANAP	2013年11月19日	JASDAQ	カジュアル衣料の輸入、販売及び卸売	東京都
	(株)メディアドゥ	2013年11月20日	マザーズ	電子書籍を中心としたデジタルコンテンツのモバイル端末向け配信、販売システムの提供、並びに販売サイトの運営業務等	愛知県
	(株)じげん	2013年11月22日	マザーズ	ライフメディアプラットフォーム事業	東京都
	アライドアーキテクト(株)	2013年11月29日	マザーズ	ソーシャルメディアマーケティング支援事業	東京都
	(株)ライドオン・エクスプレス	2013年12月3日	マザーズ	直営及びフランチャイズチェーン展開による、調理済食材を中心とした宅配事業	東京都
	エンカレッジ・テクノロジー(株)	2013年12月11日	マザーズ	セキュリティ対策及び内部統制に対応したパッケージソフトウェアの開発・販売	東京都
	(株)イーグランド	2013年12月18日	JASDAQ	中古住宅再生事業	東京都
	シンプロメンテ(株)	2013年12月19日	マザーズ	店舗、厨房設備の維持・保全の為にトータルメンテナンスサービス業	東京都
	(株)ダイキアクシス	2013年12月19日	東京2	浄化槽をはじめとする各種水処理設備の製造・施工・販売及び維持管理及び住宅関連商材の販売等	愛媛県
	(株)足利ホールディングス	2013年12月19日	東京1	銀行業	栃木県
	(株)サイバーリンクス	2014年3月6日	JASDAQ	基幹業務システム等のクラウドサービス及び移動体通信機器の販売	和歌山県
	(株)エンバイオ・ホールディングス	2014年3月12日	マザーズ	土壌汚染対策事業、土壌汚染関連機器・資材販売事業、ブラウンフィールド活用事業	東京都
	CYBERDYNE(株)	2014年3月26日	マザーズ	医療・介護福祉・生活支援分野等で活用されるロボットスーツの研究開発・製造・販売及び製品を利用したサービスの提供	茨城県

前連結会計年度(自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)					
	投資先会社名	上場年月日	上場市場	事業内容	本 社 所在地
海外：6社	TCI Co., Ltd.	2013年9月12日	台湾店頭	健康食品、化粧品、スキンケア用品のOEM/ODM	台湾
	FireEye, Inc.	2013年9月20日	N A S D A Q	マルウェア検知アプライアンスの開発、販売	米国
	Twitter, Inc.	2013年11月7日	N Y S E	ソーシャルネットワーキングサービス「Twitter」の運営	米国
	Sungy Mobile Limited	2013年11月22日	N A S D A Q	モバイルインターネットポータルサイトの開発・運営	中国
	Eleven Biotherapeutics, Inc.	2014年2月6日	N A S D A Q	ペプチド設計基盤技術を用いた新規蛋白質医薬の研究開発	米国
	Eagle Pharmaceuticals, Inc.	2014年2月12日	N A S D A Q	改良型後発品注射薬の開発、販売を行うスペシャリティイー・ファーマ	米国

(注) 海外企業の本社所在地は、主たる営業地域又は実質的な本社所在地を基準に記載しております。

(2) ファンドの設立の状況

当連結会計年度(自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)

新規に設立したファンド

該当事項はありません。

前連結会計年度(自 2013年4月1日 至 2014年3月31日)

①新規に設立したファンド

該当事項はありません。

②前期にコミットメント総額が増加したファンド

[円建ファンド]

(単位：億円)

ファンド名称	最終 コミットメント総額	2013年3月末 コミットメント総額	増加額
ジャフコSV4シリーズ	600	486	114

[米ドル建ファンド]

(単位：百万米ドル)

ファンド名称	最終 コミットメント総額	2013年3月末 コミットメント総額	増加額
JAFCO Technology Partners V, L.P.	260	100	160
JAFCO Asia Technology Fund VI L.P.	150	120	30

(注) 2015年1月より米国における活動名及びファンド名をIcon Venturesに変更しております。これに伴い、JAFCO Technology Partners V, L.P.の名称をIcon Ventures V, L.P.に変更しております。